

地域計画

策定年月日	令和7年3月17日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	大洗町 (309)
地域名 (地域内農業集落名)	大貫・向谷原地区 (舟渡集落、神山・川口集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	126 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	126 ha
② 田の面積	126 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	- ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域は、一級河川酒沼川流域の低平地に広がり、小区画(10a)で農道幅員も狭く、用排水路の大半が土水路のために基盤整備事業に着手した。大貫地区は令和2年度に事業が完了し、向谷原地区は令和3年度に国の採択を受けて、現在、事業に取り組んでいる。農業従事者の高齢化や後継者不足の中で、基盤整備事業を契機として担い手農業者への農地集積が進んでいる水田地帯である。
 【本地域の基礎的データ】 農地:約126ha(大貫:92ha、向谷原:34ha)、地権者:約150人
 主な作物:水稲、飼料用米

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基盤整備事業をとおして、将来の農業構造の展望を踏まえた土地利用調整を図り、効率的な農業経営を目指す。また、生産コスト低減による農業所得向上のため生産性の高い農業ができる環境づくりを進めていく。
 なお、基盤整備事業の取組にあたり、担い手農家への農地の集約化を図って農地の再分配を進め、地域と担い手農業者が一体となって農地利用に取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構の事業(貸借・売買)を活用し、今後中心となる担い手農業者への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	51.6	%	将来の目標とする集積率
			68.6 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・大貫地区は、今後の中心となる担い手農業者への集積・集約化を進め、団地面積の拡大を図る。 ・向谷原地区は、基盤整備事業の整備後の農地の受け手となる担い手農業者への集積・集約化を進める。 			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構の事業を活用し、今後中心となる担い手農業者に更なる集約化を図る。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構の事業を活用し、担い手農業者の経営意向を考慮しつつ、更なる集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
向谷原地区において、県・町及び向谷原地区土地改良事業推進協議会が一体となって事業計画を検討し、農地所有者及び耕作者等の合意形成を図り、基盤整備事業に取り組んでいく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県央農林事務所経営・普及部門・町・農業委員会や土地改良区と連携し、相談対応等に取り組む。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業を受託できる事業者(組織)がないため、町農業委員会及び土地改良区と連携し、事業者の設立を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①ハクビシンやイノシシなどの被害が拡大しないよう、目撃情報や被害情報があった場合には罠の設置等、速やかに対応できる体制を構築する。
- ②農薬や肥料等の資材価格高騰への対策として、資材の使用量低減に関する技術・情報の収集及び周知を行う。
- ③作業効率向上や省力化を図っていくために、スマート農業への取組を検討する。
- ⑦土地改良区と連携し、多面的機能支払交付金事業の活用により、適切な農地及び農業施設の維持管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			65 ha	ha		87 ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		65 ha	0 ha		87 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	該当なし		

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	水稻	2.3 ha	ha	水稻	2.7 ha	ha	A	
2	認農	水稻	5.4 ha	ha	水稻	6.5 ha	ha	B	
3	認農	水稻	1.6 ha	ha	水稻	1.8 ha	ha	C	
4	認農	水稻	11.9 ha	ha	水稻	14.7 ha	ha	D	
5	認農	水稻	3.2 ha	ha	水稻	4.9 ha	ha	E	
6	到達	水稻	1.4 ha	ha	水稻	2.1 ha	ha	F	
7	認農	水稻	8.0 ha	ha	水稻	9.6 ha	ha	G	
8	認農	水稻	7.4 ha	ha	水稻	8.1 ha	ha	H	
9	認農	水稻	4.1 ha	ha	水稻	4.5 ha	ha	I	
10	認農	水稻	5.8 ha	ha	水稻	6.4 ha	ha	J	
11	認農	水稻	3.7 ha	ha	水稻	4.1 ha	ha	K	
12	認農	水稻	2.1 ha	ha	水稻	2.3 ha	ha	L	
13	認農	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	M	
14	認農	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	N	
15	到達	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	O	
16	認農	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	P	
17	到達	水稻	0.4 ha	ha	水稻	1.7 ha	ha	Q	
18	認農	水稻	3.5 ha	ha	水稻	8.8 ha	ha	R	
19	認農	水稻	0.9 ha	ha	水稻	3.9 ha	ha	S	
20	到達	水稻	1.1 ha	ha	水稻	2.6 ha	ha	T	